

アイ・コラボ ウェブアクセシビリティ診断・改善サービス

アクセシビリティ サービスメニュー

アクセシビリティ 診断 改善



A. 診断



B. 改善



C. 指導



D. 作業

ウェブサイト 読上げソフト



みんなの
とーくん

アイ・コラボ ウェブアクセシビリティ ネットワーク

肢体不自由

アイ・コラボレーショングループ
脊髄損傷者協会

視覚障害

名古屋盲人情報センター
神戸アイライト協会

高齢

(社)兵庫県シルバー人材センター協会

ウェブJISとは?

総務省がウェブアクセシビリティをJIS規格化したものです(JIS X 8341-3 2004年6月21日公示)。

みんなの公共サイト運用モデル

総務省から平成17年12月に策定・公表された「みんなの公共サイト運用モデル」では、**専門機関による点検・ユーザーによる点検**の導入の必要性が明記されています。

アクセシビリティランキングサイト(一例)

自治体評価サイト: 『日経パソコン』 e都市ランキング 2007, 自治体サイトアクセシビリティランキング

企業評価サイト: 『日経パソコン』 企業サイトランキング 2007

アクセスするすべての人への配慮を考えたアクセシビリティランキングで上位になることは、企業のイメージアップにつながります。

障害者人口

障害者人口総数 324.5万人 視覚障害者人口 30.1万人

総務省の調査によると、障害を持った人のインターネット利用率は、視覚障害の人で69.7%、聴覚障害の方で81.1%という結果がでており、インターネットは障害を持った人の貴重な情報源となっています。

高齢者のインターネット利用率の推移

2006年 50代 14.4%、60代 7.8%、70代 2.1%

2007年 50代 15.6%、60代 8.5%、70代 3.5%

高齢者層のパソコン利用率はさらに顕著に伸びると予想されます。

将来の高齢者「団塊世代」への対応

障団塊世代とシニア世代における「ホームページ」に対する評価・活用意向には顕著な差が見られます。

ホームページを見る頻度では、「ほぼ毎日」(団塊24%、シニア9%)という層が団塊世代は約2割で、シニア世代の2倍以上。

団塊世代はシニア世代に比べてインターネットの浸透度が高いのが特徴です。



「アイ・コラボネットワーク」チームはIT情報のバリアフリー化に取り組んでいます。

検証

障がい者・高齢者による
バリアフリー検証

開発

先端技術研究所と福祉事
業所のコラボレーション

募集

協賛やとーくん導入等
によるご協力の募集

ご用命は下記の販売店までどうぞ

■お問合せ

特定非営利活動法人アイ・コラボレーション神戸

TEL. 078-302-9811

FAX. 078-302-9855

※営業日時: 月～金 9:30～17:30(祝日は除く)

〒650-0045

兵庫県神戸市中央区港島9-1KIO103

URL <http://www.ickobe.jp>

Email info@ickobe.jp